

令和8年度施行

令和8年度大水深におけるフロンティア漁場整備計画策定手法検討業務
設計書

本資料により知り得た情報は、水産庁以外の者の権利を含む場合があるため、ダウンロードを行った個人又は法人における1次利用に限るものとし、有償無償に関わらず「第三者への提供行為」を行わないこと。

令和8年4月 設計

水産庁漁港漁場整備部事業課

設 計 説 明 書

1. 業 務 箇 所 東京都千代田区霞が関1-2-1 他

2. 業 務 目 的 本業務は、200m程度の長崎県沖合の大水深においてまあじ、まいわし又はまさばを対象としたフロンティア漁場整備(マウンド礁)を実施するにあたり、大水深にマウンド礁を設置した場合の魚礁効果等の検証や、マウンド礁の効果算定に用いる適切なシミュレーション手法の検討を通して、より効果の高い整備計画の策定手法を検討することを目的とする。

3. 業 務 概 要 計画準備 1式、大水深におけるマウンド礁の効果把握のための調査立案 1式、大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討 1式
委員会開催 1式、報告資料作成 1式、打合せ協議 1式、照査 1式
成果品 1式

実施方法 請 負

履行期限 令和 9年 3月15日

調査業務費 26,246,000 円 (うち消費税等相当額 2,386,000 円)

業 務 費 内 訳 書

費目	工種	区分	細目	単位	単価	当初設計		第1回変更設計		単価 番号	備考
						数量	金額	数量	金額		
					円		円		円		
令和8年度大水深におけるフロンティア漁場整備計画策定手法検討業務							26,246,000				
解析等調査業務費							23,860,000				
	直接原価						10,255,247				
	直接人件費						9,756,750				
		計画準備		式	587,150	1	587,150			工 1	
		大水深におけるマウンド礁の 効果把握のための調査立案		式	1,671,750	1	1,671,750			工 2	
		大水深におけるマウンド礁の 効果算定手法の検討		式	3,741,250	1	3,741,250			工 3	
		委員会開催		式	1,358,500	1	1,358,500			工 4	
		報告資料作成		式	772,200	1	772,200			工 5	
		打合せ協議		式	645,300	1	645,300			工 6	
		照査		式	251,750	1	251,750			工 7	
		成果品		式	728,850	1	728,850			工 8	
	直接経費						498,497				
		業務成果品費		式	110,000	1	110,000			工 9	
		事務用品費		式	88,597	1	88,597			工 10	
		電子計算機使用料		式	99,900	1	99,900			工 11	
		データ取得費		式	200,000	1	200,000			工 12	

費目	工種	区分	細目	単位	単価	当初設計		第1回変更設計		単価 番号	備考
						数量	金額	数量	金額		
	間接原価						5,254,009				
	その他原価			%	(9,756,750)	53.85	5,254,009				直接人件費 × $\alpha / (1 - \alpha)$
	業務原価						15,509,256				
	一般管理費等			%	(15,509,256)	53.85	8,350,744				業務原価 × $\beta / (1 - \beta)$ 、 端数処理
	計						23,860,000				
消費税等相当額				%	(23,860,000)	10	2,386,000				
合計							26,246,000				

(工内訳書第2号)

大水深におけるマウンド礁の効果把握のための調査立案 工内訳書

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	単 価	当初設計		第1回変更設計		単価番号	備 考
				数 量	金 額	数 量	金 額		
既存知見の収集・整理		式	953,350	1	953,350			当単-2	
今後の調査計画の立案		式	718,400	1	718,400			当単-3	
合 計					1,671,750				

(当り単価表第1号)

計画準備

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単位	数量	単 価	金 額	単価番号	摘 要
技師長		人	2.00	82,800	165,600	単-1	
主任技師		人	2.00	70,900	141,800	単-2	
技師(A)		人	2.50	62,600	156,500	単-3	
技師(B)		人	2.50	49,300	123,250	単-4	
合 計		式	1.00		587,150		

(当り単価表第2号)

既存知見の収集・整理

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	5.50	70,900	389,950	単-2	
技師(A)		人	9.00	62,600	563,400	単-3	
合 計		式	1.00		953,350		

(当り単価表第3号)

今後の調査計画の立案

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	3.00	70,900	212,700	単-2	
技師(A)		人	3.00	62,600	187,800	単-3	
技師(B)		人	3.00	49,300	147,900	単-4	
技師(C)		人	4.00	42,500	170,000	単-5	
合 計		式	1.00		718,400		

(当り単価表第4号)

大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討 1式 当り単価表

計算条件の設定・データ作成(補償深度関係)

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	1.50	70,900	106,350	単-2	
技師(A)		人	2.50	62,600	156,500	単-3	
技師(B)		人	1.50	49,300	73,950	単-4	
技師(C)		人	1.50	42,500	63,750	単-5	
技術員		人	0.50	36,700	18,350	単-6	
合 計		式	1.00		418,900		

(当り単価表第5号)

大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討 1式 当り単価表

テストランの実施及び結果の検討(補償深度関係)

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	0.50	70,900	35,450	単-2	
技師(A)		人	2.00	62,600	125,200	単-3	
技師(B)		人	1.50	49,300	73,950	単-4	
技師(C)		人	1.00	42,500	42,500	単-5	
合 計		式	1.00		277,100		

(当り単価表第6号)

大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討 **1式 当り単価表**
解析及び解析結果の検討(補償深度関係)

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単価番号	摘 要
主任技師		人	1.50	70,900	106,350	単-2	
技師(A)		人	2.50	62,600	156,500	単-3	
技師(B)		人	1.00	49,300	49,300	単-4	
技師(C)		人	2.00	42,500	85,000	単-5	
合 計		式	1.00		397,150		

(当り単価表第7号)

大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討 1式 当り単価表

評価手法の検討(表層境界層内の混合現象関係)

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	2.50	70,900	177,250	単-2	
技師(A)		人	3.00	62,600	187,800	単-3	
技師(B)		人	2.50	49,300	123,250	単-4	
技師(C)		人	3.00	42,500	127,500	単-5	
合 計		式	1.00		615,800		

(当り単価表第8号)

大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討 1式 当り単価表

計算条件の設定・データの作成(表層境界層内の混合現象関係)

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	3.00	70,900	212,700	単-2	
技師(A)		人	4.50	62,600	281,700	単-3	
技師(B)		人	3.00	49,300	147,900	単-4	
技師(C)		人	3.00	42,500	127,500	単-5	
技術員		人	1.00	36,700	36,700	単-6	
合 計		式	1.00		806,500		

(当り単価表第9号)

大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討 1式 当り単価表

テストランの実施及び結果の検討(表層境界層内の混合現象関係)

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	1.00	70,900	70,900	単-2	
技師(A)		人	3.50	62,600	219,100	単-3	
技師(B)		人	2.50	49,300	123,250	単-4	
技師(C)		人	2.00	42,500	85,000	単-5	
合 計		式	1.00		498,250		

(当り単価表第10号)

大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討 1式 当り単価表

解析及び解析結果の検討(表層境界層内の混合現象関係)

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	2.50	70,900	177,250	単-2	
技師(A)		人	4.50	62,600	281,700	単-3	
技師(B)		人	2.00	49,300	98,600	単-4	
技師(C)		人	4.00	42,500	170,000	単-5	
合 計		式	1.00		727,550		

(当り単価表第11号)

資料の作成

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
主任技師		人	1.50	70,900	106,350	単-2	
技師(A)		人	2.50	62,600	156,500	単-3	
技師(B)		人	2.50	49,300	123,250	単-4	
合 計		式	1.00		386,100		

(当り単価表第12号)

委員会運営

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
技師長		人	1.50	82,800	124,200	単-1	
主任技師		人	1.50	70,900	106,350	単-2	
技師(A)		人	1.00	62,600	62,600	単-3	
合 計		式	1.00		293,150		

(当り単価表第13号)

打合せ協議

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
技師長		人	2.00	82,800	165,600	単-1	
主任技師		人	5.00	70,900	354,500	単-2	
技師(A)		人	2.00	62,600	125,200	単-3	
合 計		式	1.00		645,300		

(当り単価表第14号)

照査

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
技師長		人	1.00	82,800	82,800	単-1	
主任技師		人	1.50	70,900	106,350	単-2	
技師(A)		人	1.00	62,600	62,600	単-3	
合 計		式	1.00		251,750		

(当り単価表第15号)

報告書作成

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
技師長		人	2.00	82,800	165,600	単-1	
主任技師		人	2.50	70,900	177,250	単-2	
技師(A)		人	2.50	62,600	156,500	単-3	
技師(B)		人	2.50	49,300	123,250	単-4	
技師(C)		人	2.50	42,500	106,250	単-5	
合 計		式	1.00		728,850		

(当り単価表第16号)

業務成果品

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
計画準備		式	1.00	587,150	587,150	工-1	
大水深におけるマウンド礁の効果把握のための調査立案		式	1.00	1,671,750	1,671,750	工-2	
大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討		式	1.00	3,741,250	3,741,250	工-3	
委員会開催		式	1.00	1,358,500	1,358,500	工-4	
報告資料作成		式	1.00	772,200	772,200	工-5	
打合せ協議		式	1.00	645,300	645,300	工-6	
照査		式	1.00	251,750	251,750	工-7	
成果品		式	1.00	728,850	728,850	工-8	
上記対象額計		式	1.00		9,756,750		
業務成果品費	$= \text{対象額} \times \{0.8\% + (1部 \times 0.4\%)\}$	式	1.00		110,000		有効数字上位2桁、以下切り捨て、最高30万円を限度。

(当り単価表第17号)

事務用品費

1式 当り単価表

名 称	形 状 ・ 寸 法 等	単 位	数 量	単 価	金 額	単 価 番 号	摘 要
計画準備		式	1.00	587,150	587,150	工-1	
大水深におけるマウンド礁の効果把握のための調査立案		式	1.00	1,671,750	1,671,750	工-2	
大水深におけるマウンド礁の効果算定手法の検討		式	1.00	3,741,250	3,741,250	工-3	
委員会開催		式	1.00	1,358,500	1,358,500	工-4	
報告資料作成		式	1.00	772,200	772,200	工-5	
成果品		式	1.00	728,850	728,850	工-8	
上記対象額計		式	1.00		8,859,700		
事務用品費	直接人件費の1%	式	1.00		88,597		

